

令和4年度 2学期の学校評価アンケートの結果について

本校では、1学期末・2学期末に児童と保護者の皆様を対象にアクションプランの評価(学校評価)を実施しています。このアンケート結果を大切にしながら、今後の学校教育活動に生かしていきたいと思

【児童用】

| 番号 | 項目 | はい | いいえ |
|------|--|-----|-----|
| かしこく | 1 授業にやる気をもってのぞみ、友達と話し合ったり協力し合ったりして学習できましたか。 | 93% | 7% |
| | 2 授業で、先生や友達の話最後までしっかり聞けるようになりましたか。 | 92% | 8% |
| | 3 授業では自分考えの理由を話したり書いたりして先生や友達に考えを伝えることができましたか。 | 80% | 20% |
| | 4 授業では学習したことが分かったりできるようになりましたか。 | 95% | 5% |
| つよく | 5 晴れた日は、外で遊ぶなど、体力づくりに進んで取り組んでいますか。 | 79% | 21% |
| | 6 健康を考えて、早く寝るようにしていますか。 | 78% | 22% |
| | 7 安全に気を付けて行動していますか。 (廊下の歩き方、避難訓練、登下校、休み時間の過ごし方) | 88% | 12% |
| 美しく | 8 自分から進んで大きな声で挨拶ができるようになりましたか。 | 85% | 15% |
| | 9 友達や学級、みんなのためになることを、進んでできるようになりましたか。 | 85% | 15% |
| | 10 美しい学校を目指してしゃべらずに最後まで清掃に取り組むことができましたか。 | 88% | 12% |

【保護者用】

| 番号 | 項目 | はい | いいえ |
|------|---|-----|-----|
| かしこく | 1 (保護者は) 教育目標について理解している。 | 94% | 6% |
| | 2 学校へ行くのを楽しみにしている。 | 92% | 8% |
| | 3 授業が分かりやすいと言っている。 | 96% | 4% |
| | 4 先生や友達にほめられたり認められたりすることがある。 | 92% | 8% |
| | 5 家庭では、お子さんのよさをほめたり認めたりしている。 | 96% | 4% |
| つよく | 6 体を動かして遊んだり運動したりしている。 | 89% | 11% |
| | 7 お子さんの健康を考えて早く就寝させるようにしている。 | 89% | 11% |
| | 8 お子さん、登下校や避難訓練の様子、非常時の行動等、安全について話し合うことがある。 | 85% | 15% |
| 美しく | 9 友達や近所の人、地域の方に明るい挨拶をしている。 | 77% | 23% |
| | 10 人のためになること役に立つことをしようとしている。 | 84% | 16% |
| | 11 友達に対して優しい言葉をかけている。 | 93% | 7% |
| | 12 家庭で自分の物の片付けやお手伝いをしている。 | 74% | 26% |

◆重点目標：地域や環境、人とのつながりを大切に、進んで活動する子供の育成

かしこく 主体的・協働的に学ぶ態度と話す・聞く・表現する力の育成

- 主体的に授業に臨み、他との関わりを通して協働的に学んでいる。(85%)
- 友達や先生の話聞き、自分の考えの理由を明確にしてまとめたり伝えたりする。(85%)

つよく 健康や安全への関心、何事にも粘り強く取り組む意欲の育成

- 自分の健康を考えて、運動したり、早く寝たりする。(85%)
- 安全に気を付けて活動する。(90%)

美しく 互いを認め合い、思いやりの心をもって、協力しようとする心の育成

- 自分から進んで挨拶をしたり、学校を美しくしようと美化活動に努めたりする。(85%)

かしこく「主体的・協働的に学ぶ態度と話す・聞く・表現する力の育成」:児童平均 90.0% 保護者平均 94.6%

つよく「健康や安全への関心、何事にも粘り強く取り組む意欲の育成」:児童平均 81.6% 保護者平均 87.6%

美しく「互いを認め合い、思いやりの心をもって、協力しようとする心の育成」:児童平均 86% 保護者平均 82%

「友達への優しい言葉かけ」は保護者は93%と高く、子供たちが、友達に対して思いやりをもって接していることが分かります。「健康を考えて早く寝る」に関しては、保護者は、89%と目標値を達成していますが、児童は78%と目標値より低い数値となっています。特に高学年になるに従い、寝る時刻が遅くなり、課題が見られます。どの学年においても、メディアとの上手なつき合い方や家庭における時間の使い方を、自分で考えて取り組むことができるようになってほしいと考えます。今後も子供たちの健やかな成長のために、ご家庭と連携して取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

「家庭で自分の物の片付けやお手伝いをしている」に関しては、74%という結果でした。家庭での役割を分担して働くことで、責任感をもって取り組むことができます。保護者からの「ありがとう」「助かったよ」の声かけで自信が付き、また、お手伝いしようという意欲につながります。ぜひ、何か役割を決めて取り組んでみてください。